

平成 30 年 12 月 31 日(月)

おほらえ

かがりびたきあげ

# 大祓・越年祭、篝火焚上神事

厄年会と神社関係者により、大祓・厄年振舞神事が行われました。

大祓は半年間の災い・けがれを払い清めるために行われます。(夏に行われるのは「夏越の大祓」)

## 大祓・厄年振舞神事



神職と共に全員で「大祓 詞」を唱える (21:56)



「人形代」の説明



人形代を竹筒に回収



宮司玉串奉奠・巫女・神社・神社顧問とつぎ  
厄年会代表玉串奉奠



お守りを配布



微饌・宮司一拝の後 宮司挨拶 (音声)

## 越年祭 一部の神社関係者のみで行われます



開始太鼓 (22:33)



宮司一拝・献饌の後 祝詞奏上



宮司玉串奉奠 神社・神社顧問とつづく



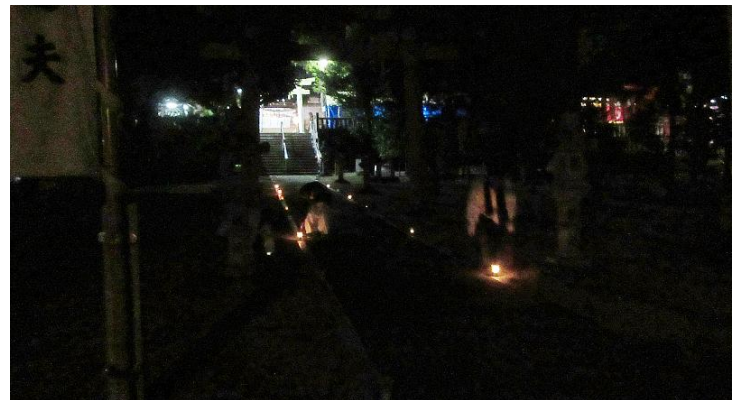
徹饌・宮司一拝の後 宮司挨拶



厄年振舞神事 (22:52)



神札・お守り・おみくじ授与所前 振舞神事



参道のろうソクに点火

## 篝火焚上神事



本殿より御神火が運ばれます (23:44)



修祓 (寒さのせいか参道の人影が少ないです)



四方祓いの後、玉串奉奠（区長・厄年会・亥年代表）



御神火より採火



四方より火入れ



着火 (0:2)

## 越年後の境内



神札・お守り・おみくじ授与所



厄年会の振舞所



拝殿前の参拝者



境内の参拝者の列 (0:10)